

# 市政に新風を

市政  
報告

つきいちかい

横浜市会議員

ふしみ

# 月一会 伏見ゆきえ



## 横浜市と姉妹都市60周年のサンディエゴを視察しました!



今回、横浜市との姉妹都市60周年を迎えるということで、サンディエゴへ視察に行ってきました。現地での日本の移民の人たちの働きや、収容所のことなど様々お聞きすることができました。

米国・サンディエゴ市とは、1955年10月、横浜出身のサンディエゴ在住の方からの要請に応じて横浜市からサンディエゴ市に雪見灯籠を寄贈したのがきっかけで、その翌年に当時のサンディエゴ市長から姉妹都市提携の申し入れがあり、1957年10月に締結されました。多くの資料が残っていて、古い日本語の資料も英語に訳して残してあり、横浜の JICA の人も調査に行くことがあるようです。

100年以上前にカリフォルニアに移住した日系一世の人たちの多くは仕事を始めるのにお金がかからなく、英語をあまり話さなくてもすむ「庭師」になったそうです。戦後は二世が継ぎましたが、アメリカで生まれ、アメリカ人でありながら、

別があり、なかなか他の仕事に就くことができず、親と同じ庭師になるしかありませんでした。

ちょうどその頃サンディエゴと日本の横浜と交流が始まり、今の関係となりましたが、そのきっかけとなった雪見灯籠はサンディエゴ動物園の中の日本庭園に今でも、綺麗に管理されていました。

目の前で見た時には、これまでサンディエゴと横浜の交流に力を注いでもくださった方々のご苦労と60年の時の長さを感じ、またこの交流を次世代へ繋いでいかなければと強く感じました。

記念行事では、サンディエゴ日本有効庭園（三景園）で桜の植樹を行い、会場では、横浜市立金沢高校と姉妹校であるミッション・ベイ・ハイスクールのジャズバンド部の皆さんによる演奏を聞かせてもらいました。彼らも式典の後、横浜に訪問し、金沢高校や市役所でも演奏会をし、更に交流を深めました。



## 帆船日本丸の国指定重要指定文化財記念式典に参加しました!

帆船日本丸、国指定重要文化財記念式典に常任委員会では最後の参加となりました。平成 28 年度の港湾局予算で、帆船日本丸についても質問をしましたが、帆船日本丸記念財団は、帆船日本丸を横浜市が誘致した際、船の保存と公開、青少年錬成の場としての活用を行う団体として設立されました。施設運営にあたっては特許性、専門性も求められ、将来にわたって当団体の果たしていくべき使命はとても重要であるので継続的に事業に取り組んでいく必要があることから、指定管理者のあり方を改めて検討していただくよう要望を致しました。

今回、今年 3 月 10 日に国の文化審議会から答申を受け、国の重要文化財に指定される見通しとなったことを記念してイベントが開催されました。本当に嬉しい式典参加となりました。



### ゆきえのゆくえ

2009年に設立され4月3日、2009年に設立されたロサンゼルス総合災害管理センター (EOC) を視察しました。建物の中に警察、消防、役所が入っており、ロサンゼルス市にある40の地区を管理しています。犯罪などがあつた場合は、ある程度、情報を整理してから現場に向かい、捜査しやすくする為に200人の顔写真から5人ぐらいまで絞って行きます。また、Facebook や Instagram などとも参考にするそうです。



### とつかのやさい

キャベツシリーズ!  
春キャベツと桜エビのペペロンチーノです。ニンニクのスライスと鷹の爪を入れたオリーブオイルでキャベツをさっと炒め、茹でたパスタと混ぜ合わせて塩コショウで味付けして出来上がりです。



## チームゆきえ絶賛募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業など、  
伏見ゆきえを支えてくれる方を絶賛募集中です

— 伏見ゆきえの連絡先 —

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町 389 ベルクール 102

TEL.045-443-5757 / FAX.045-443-5671 E-mail:office@fushimiyukie.com